

# はまなす

〒098-1601 興部町字興部元町 電話 0158-82-2303 FAX 0158-82-2672  
年間主題 「愛し合う元気な仲間（ともだち・自然・動物・資源を大切にしよう）」

\*\*\*\*\*

10月聖句

『隣人を自分のように愛しなさい。』

(マタイによる福音書22章39節) 讃美歌：きみがすきだつて

<巻頭言> 2023年9月16日 4代目羊ぶつぶが天国へ・・・ 今までありがとう。 副園長 小山童史

9月12日、年長ひまわり組さんの数名がお当番活動でプップのお世話に行った後に私のところに来て、「ぶつぶの元気がないみたい・・・」と心配そうに言いに来ました。前日にバケツをひっくり返したような大雨と凄まじい雷に見舞われた為、「きっと大雨と雷に驚いているだけだよ!」と子どもたちに伝え、軽微に考えていました。しかし、翌日になっても元気も食欲も戻らず2日ほど排便もありませんでしたので、獣医さんに診てもらいました。ひまわり組の子ども達も心配そうに見守る中、診察の結果はおそらく腸閉塞とのことでした。その日から3日間、注射をしたり薬を飲んだり治療をしていると少し動き回るようになり、このまま元気になるだろうと期待していました。しかし、残念ながら16日(土)の朝から容体が急変し、ずっとうつむき、歩くのもやっとの状態が3時間ほど続きました。その後しばらくして、よろよろと寝床まで歩き、力尽きたように倒れこんでしまいました。獣医さんから「羊などが腸閉塞になった場合に手術をしても生存率は10%もない」と伝えられ、危篤状態になってから安楽死という選択肢もありましたが、奇跡的に回復することを信じつつ、辛そうに息をしながら最後まで生きようとするぶつぶを見守っていると、人間の都合で命の終わりを決めることはできないと感じ、最後の瞬間まで見届けることを決意しました。そして、昼頃に4歳半という短い生涯を終え天国へと旅立ちました…。(羊の平均寿命は10~12年ほどです)



4年半前に美深町に宇布からやってきたぶつぶは、幼稚園にきてから毎日近所迷惑になるぐらい大きな声で鳴き、その鳴き声は故・志村けんさんにそっくりでした(笑)。4年半の間に一度だけ生米の食べ過ぎで消化不良になったことはありましたが、病气らしい病气もせず元気いっぱいでした。子ども達にも大人気でお弁当の後に野菜や果物の皮をあげたり、野草をたくさんあげたりして可愛がってくれました。ぶつぶが来てから刈り取った羊毛を草木等で染色したり本格的に毛糸に紡いで制作に使ったり、保育の幅が豊かに広がりました。特に去年から現ひまわり組の子どもたちがぶつぶの身の回りお世話をしてきていました。今年はクラスのテーマを「羊」としてお泊り会では土別市のめん羊工芸館くるんまで行き、羊毛の染め方や紡ぎ方を学びました。まだまだこれからぶつぶと活動をともししていきたいと思っていましたが、突然のお別れに子どもたちもおおきなショックを受けていました。

3連休の初日の出来事で次の登園日までぶつぶの亡骸を置いておくと腐敗してしまうと思い悩みましたが、子ども達にはどうしても最後に会わせたいと思い、3日後の19日にお別れ会をしました。横たわったぶつぶを目の前にして誰一人「臭い」など口にする事なく、死を悼みながら「ありがとう」と声をかけてお花などを供えてお別れをしてくれました。

ぶつぶとお別れはとても悲しい出来事でしたが、最後まで生きようと必死で頑張るその姿は「生命」そのものでした。私たちはぶつぶからその生涯をかけて「命の大切さ」と「命には終わりがある」というメッセージを受け取りました。メディアやゲームでは、戦いや傷つけ合い、簡単に「死」を表現しています。そしてゲームではその種類によって死んでもリセットしてやり直す、生き返るということが何度も繰り返され行われます。しかし現実の命が終わるということは簡単なことではありません。命は一つしかなく、一回きりなのです。自分や家族・友達・動物・生き物・自然にあるたくさんの命がどれもかけがえのない「命」です。その命が輝き続けるように大切にしなければならないことを、ぶつぶの思い出とともに心に深く刻んで忘れないでほしいと願います。

「命の尊さ」を心で感じた経験は、子どもたちの命の輝きと未来の平和へとつながることを切に願っています。今までぶつぶにたくさんの愛情を注いでくださり、ありがとうございました。



<10月の行事予定>

1日(日) 興部町「乳の里マラソン」	12日(木) 興部町こども劇場鑑賞 総合センター
3日(火) 鮭の採卵体験 10:00~	13日(金) 世界食糧DAY 保育参観日(おにぎりの日)
4日(水) 畑の収穫(~6日) 図書館訪問 ひまわり 交通安全指導	14日(土) 土曜休園
5日(木) 図書館訪問 ちゅうりっぷ //	17日(火) 避難訓練(防災映画鑑賞)
6日(金) 図書館訪問 つくし・たんぼぼ //	21日(土) 土曜休園
収穫感謝昼食(全園児)	26日~27日 興部中学2年生 職業体験
7日(土) 土曜休園	27日(金) 10月お誕生会(シチュー) 雄武中学校 職業体験
8日(日) PTA親子凧揚げ交流会	28日(土) 土曜休園
9日(月) 休園 スポーツの日	31日(火) 月末統計

<お知らせ>

1、延期した収穫感謝について

- 9月末の風邪による学級閉鎖で延期した「収穫感謝」を以下の様に行います。
- ・鮭の採卵体験 9/27 → 10/3 10:00~ 雨天の場合はホール他で行います。
  - ・畑の収穫 9/28 → 10/4~10/6 各クラスごとに収穫します。
  - ・収穫感謝昼食会 9/29 → 10/6 ホール(全園児)で収穫した野菜などで会食します。

2、図書館訪問について 図書に親しみ、公共施設のマナーを身に付ける為に図書館を訪問します。

10/4(水) ひまわり 10/5(木) ちゅうりっぷ 10/6(金) つくし・たんぼぼ

訪問した日に園児が本を借りて持ち帰ります。返却期限までに親子で興部町図書館にお返し下さい。

※幼稚園図書コーナー(ホール)にも沢山の良い絵本があります。少しでも絵本に親しんでもらうように、貸し出しをしています。ご希望の方は保育後に園児と一緒に選んでご利用ください。



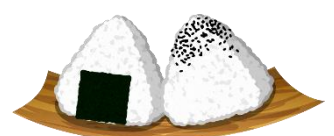
3、興部町子ども劇場 10月12日(木) 興部町総合センター

- 人形劇鑑賞 人形劇団ブーク 「わにがまちにやってきた」・「ピーターとおおかみ」
- 時間 10時00分~11時20分



4、はまなす幼稚園「世界食料DAY」 10月13日(金) お弁当はいりません

- ☆世界の食料事情を学びます ビデオで貧困に苦しむ人々の様子から、世界の食糧事情とSDGsの大切さを考えます。
- ☆昼食はおにぎり(塩だけ)を園児が作って食べます。
- ☆保育参観日 10:00~11:30(時間内で自由に参観して下さい) 少しでも食べ物に苦しむ人達の心が理解できるように、質素なおにぎり昼食を体験します。



☆世界食料DAYの募金にご協力下さい。13日に持たせて下さい



毎年、この日のお弁当のおかず代を、食べ物で苦しんでいる人に送金しています。今年も日本国際飢餓対策機構に送金します。日本で1食を節約して募金すると、飢餓に苦しむ国の人々は約一ヶ月間の食事が買えます。できる範囲の募金で結構です。子ども達と相談してご協力下さい。

5、お誕生会について 10月27日(金) シチューを食べます

今月は、幼稚園の畑で収穫した野菜を使った「シチュー」を食べます。調理・片付けを担当する職員が少ないので、シチューを入れる容器(ふた付き)と、ご飯パン・デザート・スプーン類も持たせてください。アレルギー等で食べられない場合は、事前に担任まで連絡してください。よろしくお祈いします。



6、幼稚園の新しいお友達の紹介 つくし組 入園です。

10月2日 入園

くん

よろしくお祈いします

以上